

明治大学大学院国際日本学研究科特別講義

明治大学中野キャンパス
高層棟3階304教室

2015年11月13日(金)
18時00分～20時30分

フランスで 生まれた 少年マンガ

「^ラ^デ^イ^ア^ン」
「**RADIANT**」が
できるまで



講師：トニー・ヴァレント
通訳：大西愛子

フランスに生まれ、バンド・デシネのアーティストとしてデビューしながら、日本の《少年マンガ》を描きたいと思い、一見《少年マンガ》、でもどこかバンド・デシネというスタイルを作り上げたトニー・ヴァレント。その動機、創作のプロセスを明らかにする。

© ANKAMA EDITIONS 2014, by Tony Valente

入場無料 通訳付
一般来場者歓迎



協力 海外マンガフェスタ
ユーロマンガ



トニー・ヴァレント Tony VALENTE 1984年10月11日、フランスのトゥールーズ生まれ。2004年、デルクール社から刊行されたファンタジー作品『ガナハンの4人の王子 Les 4 princes de Ganahan』でキャリアをスタート。原作はラファエル・ドロメルシュラジェで、トニー・ヴァレントは作画と彩色を担当。次に今度は1人で、新シリーズ『アナ・アトリ Hana Attori』に挑戦。ソレイユ社から全3巻で刊行される。これを機に、元々影響を受けていた日本のマンガ・アニメのスタイルを採用。続いて同じ出版社から、『スピード・エンジェルス S.P.E.E.D. Angels』（作ディディエ・タルクアン）を全2巻で2012年と2013年に刊行。この作品と並行する形で温めてきた新企画が『ラディアン』。第1巻がアンカマ・エディションから2013年に刊行された。2015年には、邦訳版の刊行も始まっている。

